

# 第 8 回 運営推進会議議事録

令和 3 年 4 月 30 日作成

第8回運営推進会議はコロナウイルスまん延防止のために非開催とする。よって、作成した資料を構成員に方々に郵送し、うるおすでの取り組み、地域との関わりあいの報告を行なう。また、ご意見ご感想を頂き、今後のデイサービス運営に活かしてけるよう取り組む。

<b>利用者状況</b>	令和3	年	4 月現在			
○利用者数	合計	78 名	男性	30 名	女性	48 名
○認定度内訳			○平均年齢		歳	
事業対象者	2 名		性別内訳	男性	歳	
要支援1	50 名			女性	歳	
要支援2	13 名					
要介護1	9 名					
要介護2	4 名					
要介護3	0 名					
要介護4	0 名					
要介護5	0 名					
○日別利用状況	定員数	10 名				
月曜日	午前	9 名	午後	10 名		
火曜日	午前	10 名	午後	9 名		
水曜日	午前	10 名	午後	9 名		
木曜日	午前	9 名	午後	9 名		
金曜日	午前	9 名	午後	8 名		
土曜日	休み		休み			
日曜日	休み		休み			

## 事業所概要

### ○ご利用対象者

介護保険の認定を受けている方が対象になります。要支援から要介護の方を利用対象となります。

### ○利用できる時間帯

午前	9 時～	12:10 迄	休日
午後	13:50 時～	17:00 迄	土、日曜日 年末年始

### ○サービスの特徴

弊社デイサービスは、利用者様の運動不足解消と他者との交流の場を主体的に提供しております。特に、高齢になられる事で、身体的な問題から外出がする事が困難な方が多く見受けられます。弊社デイサービスを通して、定期的にご利用を頂き、機能訓練(運動)を意欲的に行っていただく事で、健康予防に繋がるサービスを提供させて頂いております。

### ○サービス内容(基本的な流れ)

午前時間	午後時間	
8:30～	13:15～	ご自宅訪問、事業所まで送迎
9:00～	13:45～	健康管理(血圧測定、問診)
9:30～	14:15～	集団体操
10:00～	14:45～	マシントレーニング

11:00～ 15:45～	個別トレーニング
11:30～ 16:15～	他者との交流時間(おやつ等交えて)
12:15～ 17:00～	ご自宅まで送迎

### ○個別トレーニングとは

利用開始に合わせて、利用者個別に必要なトレーニング内容(機能訓練計画書)を定めます。下肢の筋力や歩行、上肢の動作などに不安をお持ちの方に、必要なトレーニングメニューを定め、運動を進めて頂きます。

## 職員状況

管理者	1名	(資格	介護福祉士	)
生活相談員	1名	(資格	介護福祉士	)
機能訓練指導員	3名	(資格	柔道整復師	)
介護職員	4名	(資格	栄養士、柔道整復師、介護福祉士	)
看護職員	名	(資格		)

## 苦情相談、事故件数(直近6ヶ月)

### ○苦情相談件数 2件

#### 寄せられた苦情相談内容

令和3年6月24日送迎に関して苦情を承りました。うるおすの送迎車は2台あるのですが、ご利用者が満員なことが増え、2台とも席を詰めて乗って頂いておりました。苦情を頂いたご利用者様は、コロナワクチンを体が薬を受け付けられないアレルギー体質の為、受けることができない方でした。また精神的病気もあり、ギューギューに詰めて乗車する送迎車に対して、「梅雨時期の送迎車はカビとか大丈夫？私、カビで体を悪くするの。窓開かないようになっているの？今日、締め切った状態だったからコロナが心配。梅雨時期が終わるまでしばらくお休みしたい。」とやや興奮状態で言われました。

送迎時は窓を開けて運転することと職員間で決めていたのですが、その日の送迎職員は新人であり、ルートばかりを気にしてしまい、すっかり換気することを忘れてしまっていました。

そのご利用者様に対して、まずは換気についての謝罪を行いました。そして車が2台しかなく、詰めて座らないと全員が乗ることができないこと、乗車前の体調、体温確認を行い、必ず乗車前からマスク装着をお願いしていること、車のカビについては点検を欠かさず行っている事、送迎のたびに消毒をしているを伝え、理解して頂けました。ただ、精神的病気、コロナワクチンの未接種により、送迎、ホールでの座席について時折不安感を訴えることがありますので、できるだけご利用者様のご意向に沿うようにし、難しいことについては、丁寧な説明を心掛けております。

### ○事故内容 1件

令和3年1月12日の大雪の日、朝のお迎え時に転倒事故が発生しました。積雪のため足元が悪く、ご利用者様の息子様と職員が介助しながら、乗車して頂こうとしていました。職員がドアを開け、息子様よりご利用者様を引き渡され、左肘下部分を支えながら誘導したのですが、道路と駐車場との段差にご利用者様の足元が後方に滑ってしまい、左大腿部、左わき腹を地面に打つように転倒されてしまいました。幸いにも雪が積もっていたところに滑り込んだため、怪我や痛みなどはなくそのままデイに向かいました。到着後、バイタルチェックと機能訓練士によるポディーチェックを行い、問題がなかったため通常通り運動することができました。

今回の事故の要因は、第一に除雪している箇所にも車を停めたつもりが、まだ浅く雪が積もっていたことです。安全確認が不十分であったこと、更には雪掻きを怠ったことが考えられます。第二に、ご家族様から引き渡されながらの車内への誘導だったため、一瞬介助なしの時があり、介助が不十分だったことが挙げられます。

今後は、送迎車の周囲の安全確保をしっかりと行い、移動介助は一步でもお一人で歩く事がないようにしていきたいと思っております。

**・小松島地域包括支援センターより**

I・N様より、杖の選び方、使い方についてうるおすのご利用者だけでなく、地域の方も聞きたい内容と思いました。地域包括では介護予防に関する講話をしてきましたが、「杖」についてはしていませんでした。今後、地域住民対象に講話をする機会があるとき、うるおすにお声がけさせて頂きたいと思えます。その時は宜しくお願い致します。

**・高松町内会長のS・T様より**

いつも妻がお世話になっております。ありがとうございます。コロナで色々ご苦労なさっておいでのことと思っておりますがこの状態ですと、なかなか終わらないような気配です。年々高齢者の割合も高くなってきており、在宅の方も増えているのではないのでしょうか。これからは家から出れなくなり在宅で色んなことをしてもらわないといけない老人も増えていくことと思われまね。施設に入るにしても、費用の件、いつ入れるかわからないなどいくつかのハードルがあります。一方で困る人もたくさん出てくると思われまねますが貴社におかれましても何か策はおありなのではないのでしょうか。

**・うるおすご利用のD・K様より(要介護2)**

資料を読んでいるうちにしばらく休んでいた私にスタッフ皆様の笑顔が目に見え参りました。お会いするのが楽しみであります。私の場所は残っているのでしょうか。

**・民生委員のC・M様より**

コロナの中色々気遣いが増え大変ですね。でも去年に比べると利用者が増え、指導する職員も増えているのに安心しました。「取り組み」私にとっても今回うれしかったです。(杖、メタボ)「おしゃべりが楽しい」というお声とてもいいですね。楽しければ、いろいろな効果があり結果的にとても良い日々を過ごしていることになると思います。利用者さんの笑顔が一番！そのためには職員の方の笑顔、皆さんの笑顔を求めて今年も一年コロナに押されることなくがんばってください。直接お会いできずの会議ですが、私にとっては資料をその場で頂いてみるよりは、郵送の邦画比べたりしてみられて良いです。